

## 平成26年度 第2回金沢市入札制度評価委員会の審議概要

開催日及び場所		平成26年9月29日(月) 金沢市役所 第3委員会室	
委員 (委員数5名) (出席数5名)		委員長 坂井 美紀夫(弁護士) 委員 後藤 正美(金沢工業大学教授) 委員 米田 満(公認会計士) 委員 松本 樹典(金沢大学教授) 委員 舟橋 秀明(金沢大学准教授)	
次 第		1 開会 2 審議案件 (1) 工事等に係る入札・契約手続きの運用状況等について ア 平成26年4月1日から平成26年8月31日までに係る本市発注工事 及び工事関連委託業務の結果について イ 入札参加資格停止の運用状況及び談合情報への対応状況について (2) 委員があらかじめ抽出した案件に係る業者選考等の経緯について (平成26年4月1日から平成26年6月30日) (3) その他 3 閉会	
抽出案件		5件	
工事	制約付き一般競争入札	2件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内川墓地公園第2期造成工事</li> <li>・ 金沢市城北市民運動公園屋内プール建設工事(建築工事)</li> </ul>
	随意契約	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西部水質管理センターNo.3放流ポンプ定期修繕工事</li> </ul>
委託	制約付き一般競争入札	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金沢市金石消防署臨港出張所(仮称)新築工事(建築工事)実施設計業務委託</li> </ul>
	指名競争入札	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金澤町家情報館(仮称)整備工事(建築工事)実施設計業務委託</li> </ul>
審議内容		別紙のとおり	
委員会による報告 又は意見の具申		平成26年度第1四半期の発注工事等に係る入札・契約手続きの運用については、適正に行われていると判断する。	

(お問合せ) 〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号  
 金沢市総務局監理課 工事契約グループ  
 電話:076-220-2101

別 紙

総 括

委員からの意見は、概ね次のとおりであった。  
 入札不調が増えることの無いように、引き続き、適正な予定価格の積算を行うとともに、技術者不足や工期の設定などにも十分に配慮しながら適切な発注に努めてほしい。

工事成績の上昇は大変好ましいことであり、引き続き、良質な工事が行われるよう努めてほしい。

工事及び委託業務の業者選考等が適正に行われていたことを確認した。

意見の詳細は、次のとおり。

質 疑 ・ 意 見	応 答
<p><b>1 工事・委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等</b></p> <p>○ 落札率の分布状況と入札不調との関連はどうか。</p> <p>○ これまでに入札不調となったものについて、その後の状況と原因を聞きたい。</p> <p>○ 技術者がいないということであるが対応策はあるか。</p> <p>○ 今年度の入札不調の状況についてはどのような印象をもっているか。</p> <p>○ 工事成績評点について、どうみているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 落札となった案件で86から88%の分布が多いのは、事業者の受注意欲が高い表れであるという解釈も出来るが、実際には入札不調の案件もある。必ずしも落札率が低いからイコール不調が無いとは言えない。</li> <li>・ これまで入札不調は10件ある。これらのものについては再公告して落札となったものが1件、入札公告中が2件、その他再公告のタイミングをはかっているものなどがある。主な原因としては金額が合わない、配置できる技術者がいない、工期が厳しいというものである。</li> <li>・ 近年は各社が技術者をかなり限定して保有しており、施工できる現場の数も限られている状況である。そのため、年度初めに発注した工事が終わる時期に向けて、新たな工事を発注するなど、時期に気をつけながら発注を行いたいと考えている。</li> <li>・ 昨年度の入札不調は年間を通して31件あった。今年度は8月末時点で10件である。昨年度は後半に入札不調が多い傾向があったため、今年度は昨年度を上回る可能性もあると思われる。特に建築工事は民間工事が占める割合が多く、民間工事が盛況になると公共工事まで手が回らない状況になり、逆に民間が冷え込むと公共へとということで経済状況に左右されることが考えられる。今後なるべく発注時期に注意し、最新単価で積算を行うなど不調にならないように取り組んでいきたい。</li> <li>・ 工事成績については若干上昇傾向にある。また、この傾向はもう少し続くのではないかと考えている。引き続き、推移を見守りながら工事成績評点の利活用について見直しの必要性を検証していきたい。</li> </ul>
<p><b>2 委員があらかじめ抽出した案件に係る業者選考等の経緯について</b></p> <p><b>内川墓地公園第2期造成工事</b></p> <p>○ 最低制限価格未達の失格者が多いことについてはどう考えているか。</p> <p><b>金沢市城北市民運動公園屋内プール建設工事（建築工事）</b></p> <p>○ 予定価格を超えての入札があるが、どのような意味を持っているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 厳しい競争の結果であると考えている。</li> <li>・ 通常は予定価格を超えた場合は辞退するが、本案件は大規模かつ本市においての重要な施設での工事であることから、入札者は辞退せずに積算した見積額をそのまま入札し、金額が合わなかったという意味を示したのではないかと推測される。</li> </ul>

質 疑 ・ 意 見	応 答
<p><b>西部水質管理センター№3放流ポンプ定期修繕工事</b></p> <p>○ 予定価格の設定などについて、随意契約と一般競争入札で違いはあるか。</p>	<p>・ 随意契約と一般競争入札で予定価格の設定は原則変わりはない。なお、一般競争入札とは違い予定価格を公表せずに見積り合わせを行っている。</p>
<p><b>金沢市金石消防署臨港出張所（仮称）新築工事（建築工事）実施設計業務委託</b></p> <p>○ 本業務の落札率は76.9%であるが、設計業務としては一般的か。</p>	<p>・ 設計業務としては低い方である。内容が一般的であり、競争が激しかったものと考えられる。</p>
<p><b>金澤町家情報館（仮称）整備工事（建築工事）実施設計業務委託</b></p> <p>○ 業者を選定する際に金沢の町家に精通しているものということは考慮されているか。</p>	<p>・ 文化財の設計実績は考慮したが、「金沢の町家」とまでは限定していない。あまり特定の条件を付加すると指名可能業者がかなり限定的になるおそれがあるためである。</p>